

◇常任委員長だより 図書 啓展

●Jあごきり

学力研の会員の皆さん、学力研を支援してくださっている皆さん、新年明けましておめでとうございませう。

今年二〇一十七年が、皆さんにとって素晴らしい年となりますように祈願しております。

学力研にとっても結成三十二年になり、大きく飛躍する一年としたいと決意しています。どうぞよろしくお願い致します。

●春に向かつて

冬の国語フォーラムへのご参加ありがとうございました。実り多い集会となりました。お年玉企画で吉永先生と久保先生の対談内容を来月お届けします。お楽しみに。

次は春の企画が進行中です。三月二十六日(日)は愛知県安城市でスタート講座をします。お近くの方はぜひ参加予約をお願い致します。また、四月一日(土)は恒例の学級びらき講座を大阪でします。今年も一緒に学んでいきましょう！

◇学力研最新情報 岸本ひとみ

●アクティブラーニングと

学力実践

学力研の今の課題は何か、と問われれば「アクティブラーニングと学力実践の関係を明らかにすること」だと、迷わず答えます。基礎をきたえることとアクティブラーニング的な学習法は、一見矛盾しているように考えられがちですが、私たちの中では重なる部分がとても多いのです。

先日も県教委主催の研修会で、「国語の授業では、本文を『読む』こと抜きにアクティブラーニングは成立しません。」と、兵教大の吉川芳則先生が言われました。算数にもっと明確です。計算領域でも言語化することと交流は、アクティブラーニングの手法です。

毎月ある常任委員会や、アクティブラーニングについて、集中的に学習して、分析と検討を進めていく予定です。夏の大会にはその成果を披露できると思います。乞うご期待。

◇千人プロジェクトだより岡 篤

●受け付け開始！

「受け付け開始」だけでは、何の受付か分かりませぬ。

3月の地域集会ではなく、4月の学級開き講座でもなく、5月の学級開き講座でもなく、…しつこいですか(笑)。

8月の全国フォーラムです！学力研の一番大きいイベントだけに、常任委員の頭の片隅には一年中、全国フォーラムのことがあります。(もちろん、常任委員会の議題にも一年中あがっています)

昨年からはじめた、超早割を今年も続けます。すでに、冬の大阪フォーラムでも、申し込みを受け付けました。千円割引の上、会場で入金していただいた方には、学力研の広場より選り抜かれた原稿がつまったCDをプレゼントしています。この特典はCDが無くなり次第、終了となります。

郵便局からの入金も、けっこう面倒ですよね。全国フォーラムへの参加を予定されている方は、ぜひ超早割をご利用ください！！

◇組織局だより 岡本 美穂

●つながりの力

先日「教育サークルはやし」主催の鈴木健二先生との合同講座に参加しました。そこで感じたのは、サークルの可能性です。みなさんはサークルに所属されていますか？学校で同僚と語るのとは違います。日々の実践に目的意識が生まれます。そのなかで切磋琢磨も生まれます。そして何よりも「つながり」が生まれます。

サークルにおいて、日々の実践をどう報告しようかと悩むことで、実践自体に深みが増します。私は往復3時間半かけて「神戸おもちや箱」に参加しています。参加すると、先輩方からたくさん刺激を頂きます。面白いのが、「学び合い」を研究している横で、野草の研究をしている先生がおられたり、英語の発表について教えてもらったり・・・多様なのです。何が正しいとか教えてもらおう場ではないのです。そこが一番の魅力です。サークルの仲間は、同僚とは違う「つながり」です。子どもを本気で考えているつながりです。